

2025年4月15日

第79回全日本種目別選手権における男子種目別予選出場資格について

公益財団法人 日本体操協会
体操競技男子強化本部長 村田 憲亮

以下の対象大会において種目別国内ランキング上位28名に出場資格を与える。また国内ランキング上位28名を除き、映像審査において上位8名に出場資格を与える。資格保有者が辞退した場合は映像審査9位以下から順次繰り上げて資格を付与することとする。

<対象大会>

- ① 第79回全日本個人総合予選
- ② 第79回全日本個人総合決勝
- ③ 第64回NHK杯1日目
- ④ 第64回NHK杯2日目
- ⑤ 全日本ジュニア1部
- ⑥ 全日本インカレ1部・2部
- ⑦ 全日本シニア

上記7大会で28名（シード除く）とする

<映像審査枠>

国内ランキング上位28名を除き、映像審査上位8名とする。

<決勝シード枠（最大2名）>

下記の者については種目別予選を免除し、決勝へシードすることとする。

- ① 世界選手権種目別決勝進出者（該当種目）

表1 男子種目別通過基準（決勝シード2名・各種目予選36名）

No.	通過基準	出場者数
①	決勝シード選手：世界選手権種目別ファイナリスト	最大2名
②	種目別国内ランキング（シード選手除く）	28名
③	映像審査（跳馬以外）	8名
④	映像審査（跳馬）	36名

※跳馬は種目別ランキングを作成しない

以上